

# 処 分 基 準

年 月 日作成

法 令 名：古物営業法施行規則
根 拠 条 項：第 19 条の 14 第 1 項
処 分 の 概 要：認定外国古物競りあっせん業者に係る認定の取消し
原権者（委任先）：都道府県公安委員会（方面公安委員会）
法 令 の 定 め： 古物営業法施行規則第 19 条の 12、第 19 条の 5 第 2 号から第 4 号まで又は第 6 号（外国古物競りあっせん業者に係る認定の申請の欠格事由） 第 19 条の 6（盗品等の売買の防止等に資する方法の基準） 古物営業法第 22 条第 4 項、第 3 項（認定外国古物競りあっせん業者に対する報告徴収）
処 分 基 準： 古物営業法施行規則第 19 条の 14 第 1 項各号に該当する場合に、認定を取り消すこととする。ただし、次のよう認定外国古物競りあっせん業者に帰責事由が無い場合又は悪性がごく軽微な場合であって、速やかにこれを是正、回復等することができ、現にその是正、回復等をしようとしているとき等を除く。 ・ 法人の責めに帰すことのできない事由により法人の業務を行う役員が規則第 19 条の 12 において準用する規則第 19 条の 5 第 2 号から第 4 号までのいずれかに該当することとなった場合で、事実判明後、法人が速やかにその者の解任手続を進めているようなとき。
問 い 合 わ せ 先：
備 考：